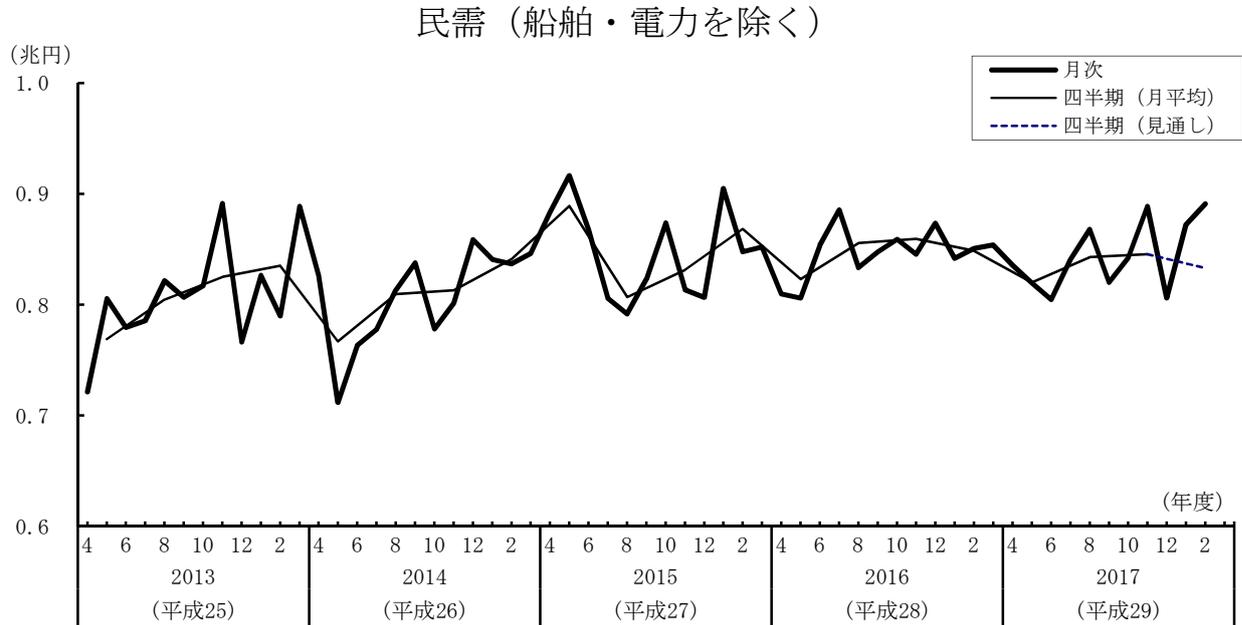


平成30年2月の機械受注実績

機械受注は、持ち直しの動きがみられる



(備考) 1. 四半期(見通し)の2018年1～3月は「見通し調査(2017年12月末時点)」の季節調整値を3で割った数値。
 2. 2018年1月調査(同年3月14日公表)において、季節調整系列の遡及改訂を行ったため、それに伴い「2018年1～3月見通し」(同年2月15日公表)も改訂されている。

対前月(期)比

(単位:%)

需要者	期・月	2017年 (平成29年)				2018年 (平成30年)		2017年 (平成29年)		2018年 (平成30年)	
		1-3月 実績	4-6月 実績	7-9月 実績	10-12月 実績	1-3月 見通し	11月 実績	12月 実績	1月 実績	2月 実績	
受注総額		△7.9	1.7	6.3	4.0	△6.9	13.1	△13.4	4.5	△2.3	
民需		△12.4	△0.7	5.7	3.1	△8.3	4.4	△6.0	△3.4	14.9	
〃(船舶・電力を除く)		△1.2	△3.4	2.8	0.3	△1.5	5.5	△9.3	8.2	2.1	
製造業		△1.3	2.6	6.2	3.5	△7.0	0.0	△8.5	9.9	8.0	
非製造業(除船・電)		△0.5	△8.1	0.0	△2.1	6.2	6.0	△5.3	4.4	0.0	
官公需		△7.0	△11.7	11.6	△5.0	0.9	0.3	1.8	△18.7	23.6	
外需		△1.0	7.9	8.8	0.6	△3.1	2.3	△8.2	11.6	△7.8	
代理店		1.4	5.8	△2.6	△1.4	9.9	2.3	△3.7	△3.1	3.3	

(備考) 1. 季節調整値による。季節調整系列は個別に季節調整を行っているため、需要者別内訳の合計は全体の季節調整値とは一致しない。
 2. △印は減少を示す。
 3. 見通しは2017年12月末時点の調査。
 4. 2018年1月調査(同年3月14日公表)において、季節調整系列の遡及改訂を行ったため、それに伴い「2018年1～3月見通し」(同年2月15日公表)も改訂されている。